



Te Kāwanatanga o Aotearoa
New Zealand Government

Pae ora | 全国民の健やかな未来

医療政策声明:2022~2024年

E ngā mātāwaka huri noa, tēnā koutou katoa

わが国の医療分野は、熟練の医療専門家と意欲的な地域社会が力を合わせて臨機応変に対処する基盤に支えられています。しかし、公益のため、さらに優れた医療制度の確立に向け、改善の余地があることも事実です。

これまで長期にわたり、医療上のアウトカムにおいて、マオリ人・太平洋諸島出身者・障害者のほか、様々な要因(健康状態・文化的背景・民族性・性別・性的指向・住む場所・収入)によって差別されがちな人々が見過ごされ、不利益を被ってきました。

新しい医療体制ではこれらの長期的な問題に取り組み、ワイトンギ条約に則してWhānau(家族・親族・血族)を中心とした平等かつ結束力のある制度の確立に努めます。新たな医療制度は誰もが利用しやすい料金体系を備え、持続可能性と適応性に優れ、次世代を考慮しながら、将来の課題にも取り組んでいけるものとなるでしょう。

私たちがビジョンとして掲げる「全国民のためにPae ora(健やかな未来)を実現する」は、万人が尊重される健全な社会の一員として、誰もが家族と共に健やかに長寿を全うでき、健康と生活の質が向上し、健康維持が可能な住環境を確保できることを意味します。

医療政策声明は、健康増進や公平な医療とPae ora(健やかな未来)の実現に必要なサービス・取り組み・協力関係の導入に対する政府の所期を表明するものです。

制度の変革は一朝一夕にはいきません。時間とお金をかけ、医療分野の関係諸機関と関係者全員が力を合わせる必要があります。この暫定的な政策声明に示す今後2年間の優先項目と所期をもとに改革への第一歩を踏み出します。

Nō reira, tēnā koutou katoa

アンドリュー・リトル保健大臣

暫定的な医療政策声明は新たな医療制度を指示するものであり、公費負担医療制度の優先項目・目標・予測を策定します。

その中で政府は医療制度に所期すること、ならびに評価・監督・報告の手段を明記しています。

暫定的な医療政策声明は、2022年7月から2024年6月までの2年間に焦点を当て、それ以降の長期的な方向性と期待される成果の基盤となります。

また、New Zealand Health Plan(ニュージーランド医療計画)に対する所期も明記されています。この医療計画は、それぞれの医療機関が政府規定の優先項目と医療サービスをどのように実現していくかを説明したものです。

暫定的な医療政策声明は保健省公式サイトでご覧ください。

主な優先項目

医療政策声明は、医療制度とサービス体系の指針となる6つの重点分野で構成されます。

医療上の公平な成果を実現する

公平な成果を実現するため、それぞれのニーズや利点に応じて様々な医療上の手法や資源を利用できます。

新制度下での具体例：

- 医療・健康上の公平性を実現するための取り組み
- 十分な医療サービスを受けていない人々の権利とそれらの人々に対する義務を認識する

地域社会の人々の健康を守る

人々の文化的背景や日常生活（居住地・仕事・娯楽）を考慮したWhānau中心の地域医療（予防・支援・治療）を優先します。

新制度下での具体例：

- 医療全般（応答性・デジタルサービス・病院ネットワーク等）の改善、不当な医療格差の特定と是正の取り組み
- 医療崩壊を防止し、安心して利用できる医療制度を確立する

持続可能な財源確保ができる医療制度

使用可能な資源と財源の範囲内で優れた公衆衛生と公平な医療を実現できるように資源の管理・分配の最適化を図ります。

新制度下での具体例：

- ケアの中断リスクを軽減する方法で変革を実現する
- 既存の優先項目とプログラムを維持する

ワイタンギ条約を取り入れた医療制度

マオリ人としてのアイデンティティが尊重され、生き生きと暮らしていけるような方法で医療に関する権利を行使でき、公平に扱われます。

新制度下での具体例：

- マオリ人のリーダーシップと意思決定を強化
- Kaupapa Māori（マオリ人の基本原理）に基づくWhānau中心のサービスが利用しやすくなる

未来の医療従事者を育成する

地域社会を代表して国民とWhānauのニーズに応える、持続可能性と適応力を備えた多様な人材を育成します。

新制度下での具体例：

- Te ao Māori（マオリ人の世界観）に基づいて構成され、文化を考慮した医療の確立
- 医療従事者への影響を最小限に抑え、職員を支援する

未来のために円熟した医療制度の基盤を築く

ワイタンギ条約に基づく新たな文化と倫理規範を確立し、国民とWhānauの健康増進及び予防医療に重点的に取り組みます。

新制度下での具体例：

- 地域社会や関係諸機関との協働・提携
- 消費者・Whānau・地域社会の意見を反映し、医療サービスを利用する上での格差をなくし、質の高いケアと成果を実現するために改善を進める